

◆◆まちづくりマスタープランの今後の改定スケジュール◆◆

「港区まちづくりマスタープラン」の今後の改定スケジュールは、以下の流れとなります。

平成 28 年度の意見交換会については、平成 28 年度前半（5 月～6 月予定）での開催を調整しています。4～5 月に詳細をお知らせする予定です。みなさまお誘い合わせの上、ご参加の程どうぞよろしくお願い致します。



◆◆平成 27 年度開催の意見交換会（麻布地区）の様子◆◆



まちづくりマスタープランや意見交換会について感想やご意見などお寄せください！
また、意見交換会への参加者を引き続き募集していますので、ご希望の方はご連絡下さい。
港区 街づくり支援部 都市計画課 街づくり計画担当
TEL 03 (3578) 2235、FAX 03 (3578) 2239
〒105-8511 東京都港区芝公園 1-5-25（港区役所本庁舎 6 階）

港区まちづくりマスタープラン 意見交換会ニュース

麻布地区
平成 27 年度
総括号
2016.3

港区まちづくりマスタープラン（改定骨子） を取りまとめました

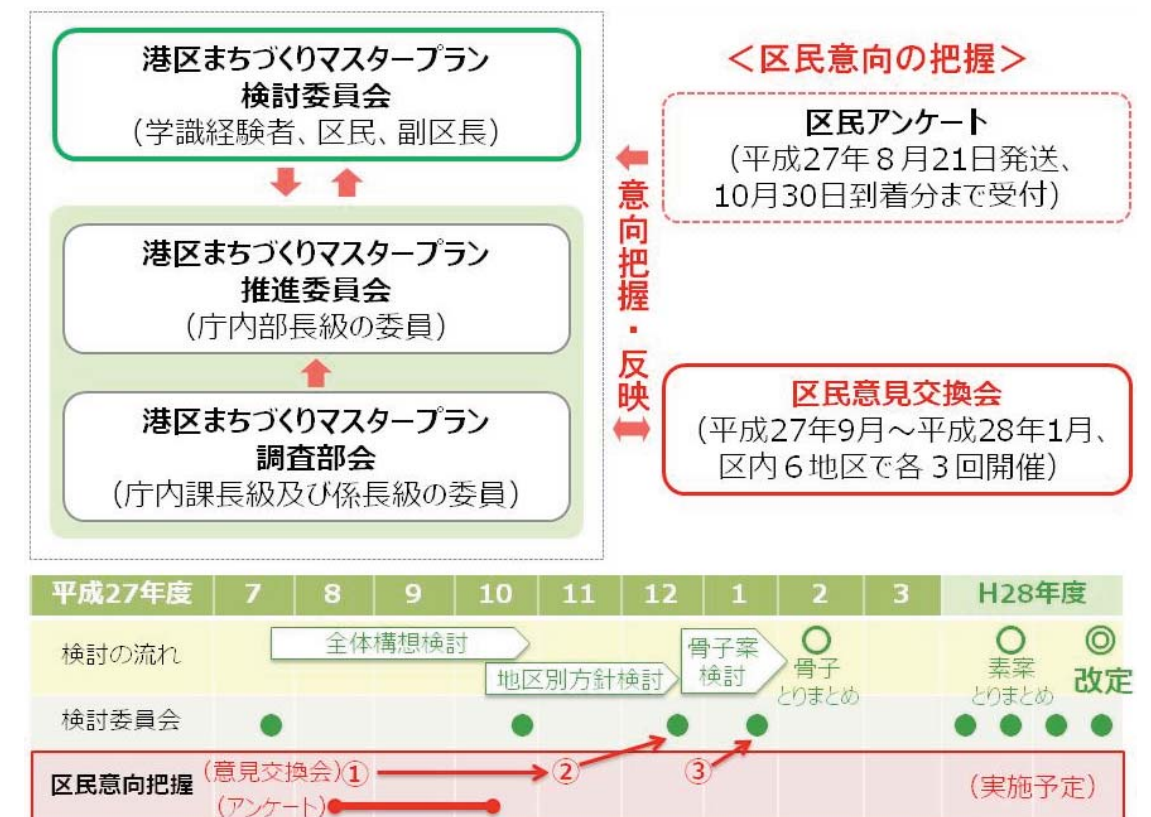
平成 27 年度に全 3 回開催した「港区まちづくりマスタープラン意見交換会（麻布地区）」にご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。

港区では、「港区まちづくりマスタープラン」の改定にあたり、区民参画のもと、専門的かつ幅広い意見を反映させるため、学識経験者や公募区民等が委員となる検討委員会や、幅広い分野の視点から、まちづくりの方向性を全庁的に検討する推進委員会等を立ち上げ、「港区まちづくりマスタープラン（改定骨子）」を検討してきました。

また、委員会等での検討と並行して、無作為抽出による区民 3,600 人を対象とした区民アンケートの実施や、皆さまにご参加頂いた区民意見交換会を開催し、きめ細かな区民意向を把握しました。

本ニュース総括号では、全 3 回の意見交換会にていただいたご意見を「港区まちづくりマスタープラン（改定骨子）」にどのように反映したかをまとめています。裏面の見開きページをご覧ください。

◆◆これまでの検討経緯◆◆



麻布地区で出されたご意見を整理しました

まちの将来像について

以下のご意見は、主に平成 27 年 11 月 16 日（月）に実施した第 2 回意見交換会で出された「港区は今後どのようなまちになっていくといいか」に関するご意見です。港区まちづくりマスタープラン改定骨子を検討する上で、「将来都市像及び目指すべきまちの姿」の参考としました。

うるおいある国際生活都市
・有栖川公園など、みどりを大切にすまち

住みつづけられるまち
・住みつづけられるまち
・もっと便利なちいバスがあるまち
・子育て・介護のしやすいまち
・バリアフリーのまち
・自転車、公共交通などが便利なまち

個性的で多様な魅力があるまち
・大規模な施設コンベンションセンターがあるまち
・飲食ができる楽しい施設のあるまち
・多様性に富んだまち
・祭り・コミュニティを大切にすまち
・きれいなまち

世界に開かれた国際的なまち
・歴史・シンボルを大切にすまち
・インタラクティブな広報システムのあるまち

安全・安心なまち
・防犯カメラなどで犯罪を未然に防ぐまち
・災害に強いまち
・安全・安心でやさしいまち
・防犯・治安のよいまち
・災害時の体制、備えができていまち
・歩きタバコがないまち

麻布地区のまちづくりの方針について

道路・交通
《考え方を参考としたご意見》
(歩道・歩行者)
・歩行者にやさしい街づくりが必要。歩きづらい、歩けない。危険。
・でこぼこした歩道が問題だ。(バリアフリー)
・駅はバリアフリーとして問題が多い。1 ルート確保されているだけでは不便。
・人にやさしい街づくりが必要。
・誰でも外出しやすいまち(自転車)
・自転車に安全な道路を整備して欲しい。(細街路)
・細い道を自動車が抜け道として使っていて危ない。改善したい。
・細街路を通り抜ける交通への対策を。(地下道)
・地下道は造らないでほしい。
(歩道・歩行者)
・歩道の整備をする。気休めの白線だけ引いているのは、人間に対して失礼だと思う。
・歩道橋を廃止して、バリアフリーにしてほしい。
・住宅地周辺の放置自転車により、車いすが通れない。放置自転車を即日撤去できるようなルールの強化が必要。

土地利用・活用
《考え方を参考としたご意見》
・街が発展して便利になることは、高齢者には有り難いが、ニューヨークみたいな街のどこが良い？
・20 年後を見越した計画をもとに、公共施設の適正配置が必要である。

景観
《趣旨を反映したご意見》
・坂、高低差、地域の特徴は保全したい。
・高層開発を前提としながら、どうやって景観を守るのか。
・歴史を大切に、再開発によって壊さないでほしい。
《考え方を参考としたご意見》
・細い路地のような空間は保全したい。
・歴史的な重厚な建築物は必ず残してほしい。

防災
《趣旨を反映したご意見》
・古川の防災性を高めてほしい。
・防災対策が必要
・防災対策として、液状化対策やがけ崩れへの対策が必要。
・公園の防災機能の向上を。
・擁壁が防災上危険。

住宅・生活環境・地域コミュニティ・防犯
《趣旨を反映したご意見》
(防犯)
・早朝の街のきたないことを改善してほしい。
・治安のよい街
・防犯についてしっかりと計画を立てる。外国人の犯罪も含め対策が必要。

緑・水
《趣旨を反映したご意見》
・古川を美化してほしい。
・緑豊かな街でありたい。
・有栖川宮記念公園を保全したい。
・有栖川公園の池の水質を改善してほしい。
・子どもの遊び場が不足している。公園の雰囲気。公園の雰囲気。
・六本木三丁目児童公園を改善してほしい。
《考え方を参考としたご意見》
・有栖川公園を中心として、今より広範囲に環境保全地区を設定してほしい。

低炭素
《趣旨を反映したご意見》
・電気自動車は、CO2 削減にもつながるため、普及を進めて欲しい。
《考え方を参考としたご意見》
・高層ビルばかりで、ビル風もひどい。

《考え方を参考としたご意見》
(住宅・生活環境)
・子どもの目線で全てのことを考える必要がある。
(地域コミュニティ)
・いきいきプラザはなぜ麻布・六本木にないのか。高齢者のためにも作ってほしい。
・区民協働スペースの利用促進が必要。
(防犯)
・公園の環境の向上を。防犯カメラや防犯灯を設置して安全性を高める。
・防犯カメラを全額公費で設置して欲しい。
・六本木交差点周辺は、深夜から早朝の環境を改善してほしい。治安が悪い。
・西麻布交差点の深夜の治安を改善してほしい。

国際化・観光・文化
《趣旨を反映したご意見》
・国際色豊かな街としてアピールしていくとよい。
・外国人にやさしいまちづくりを進めたい。
・絵文字（ピクトグラム）の統一が必要ではないか。
・日本と外国の語学や文化の交流を促す仕組みづくりが必要。
・地域の歴史を大事にしたい。
《考え方を参考としたご意見》
・昔の由緒ある名前の街をもっと誇りをもって定めてほしい。
・英語を公用語化してはどうか。若い世代は公用語化に対応できるのではないか。
・地元住民と企業が一緒にお祭りに参加する文化を大切にしてい

その他
《今後のまちづくりの進め方など》
《考え方を参考としたご意見》
(計画づくりについて)
・まちづくりマスタープランが実現できたかどうかの検証が必要である。達成状況の把握をするとともに、達成できない場合の要因を検証し、次の計画に反映していくことを計画に記載して欲しい。
・他地区との交流（麻布と芝など）により活性化を図りたい。
・若い人の意見を聞くべきである。
・まちづくりマスタープランへの若い人の参画が必要
・道路拡幅等の計画についての住民への説明がない。区民の立場に立って情報の周知を行うとともに、関係者へは適宜指導等を行ってほしい。
(まちづくりの情報の発信・共有について)
・一般住民にまちづくりの制度等の情報が伝わっていないので、地域でまちづくりを進めにくい。

各個別・関連計画で対応するご意見

(道路・交通について)	(土地利用・活用について)	(子育て世帯や高齢者への施策の充実について)	(まちづくりの情報の発信・共有について)
・麻布十番駅の自転車置き場をもう少し広くしてほしい。	・ちいばすは路線やバス停の位置がわかりにくい。表示等を分かりやすく工夫して欲しい。	・健康教育を区民にしてほしい。	・開発業者などからの説明会に区がもっと積極的に関わって、住民の話を聞いて欲しい。
・赤羽橋～中之橋では、歩道を自転車通行帯と歩行者通行帯に分離するとせまくなる。危険ではないか。	・環状 3 号線に名前をつけてほしい。	・保育園へ入りやすくする、保育時間を延長する等、共働き世帯への対応があると良い。受入れ体制があれば、通勤に便利で病院も多いので、若い人に魅力的なまちである。	・区民参画にあたり、庁内での各所管の情報の共有、発信が必要。行事や会合等の日程が重なるので、庁内でスケジュール調整を行い、各総合支所の年間計画を早く地域に知らせてほしい。
・ちいばす、都バスとも、高齢者を待たずに発車してしまう。乗車するのを待って欲しい。	・麻布十番駅の 5 番出口（新しいの橋交差点）に、待ち合わせスペースがあると良い。	(その他) ・古い町名の復活を。	

※反映したご意見・参考としたご意見の分類は、「改定骨子」の段階のものです。今後、素案を作成するにあたり、具体的な記載を検討する中で、出来る限りご意見を反映していく予定です。

以下のご意見は、主に平成 27 年 9 月 14 日（月）に実施した第 1 回意見交換会で出された「地区の魅力や課題」、平成 27 年 12 月 22 日（火）に実施した第 3 回意見交換会で出された「今後どのようなまちづくりの取組を行ったらいいか」に関するご意見です。港区まちづくりマスタープラン改定骨子を検討する上で、「テーマ別まちづくりの方針」及び「麻布地区のまちづくりの方針」に反映しました。

以下のご意見については具体的な内容のため、課題や問題点として捉えて担当課へ申し伝え、各個別計画や事業等において参考にしていきます。